



立地とアクセス

本州のほぼ真ん中、 3大都市圏より等距離にあり、便利な地域です。

道路・鉄道 もっと近く! もっと便利に!

物流の要である高速道路網は、首都圏や中京圏、関西圏と直結しています。東海北陸自動車道が全線開通後、4車線化が進んでおり、中京圏とは整備された北陸自動車道と2つのルートで結ばれています。さらに、舞鶴若狭自動車道は全線開通し、能越自動車道の建設も進むなど、利便性はますます高まっています。また鉄道も、北陸新幹線が金沢まで開業し、東京-北陸間が2時間台で結ばれています。

道路・鉄道路線と主要都市への所要時間

道路			
	東京	名古屋	大阪
富山	約4時間50分	約3時間00分	約4時間15分
金沢	約5時間20分	約2時間50分	約3時間20分
福井	約6時間30分	約2時間00分	約2時間40分

鉄道			
	東京	名古屋	新大阪
富山	2時間08分*	2時間59分*	3時間00分* (1時間39分)
金沢	2時間28分*	2時間30分	2時間30分 (1時間20分)
福井	3時間25分* (2時間53分)	1時間37分*	1時間43分* (55分)

※所要時間は、最速所要時間を記載
注()の所要時間は、北陸新幹線が全線開業した場合を記載
2018年11月現在

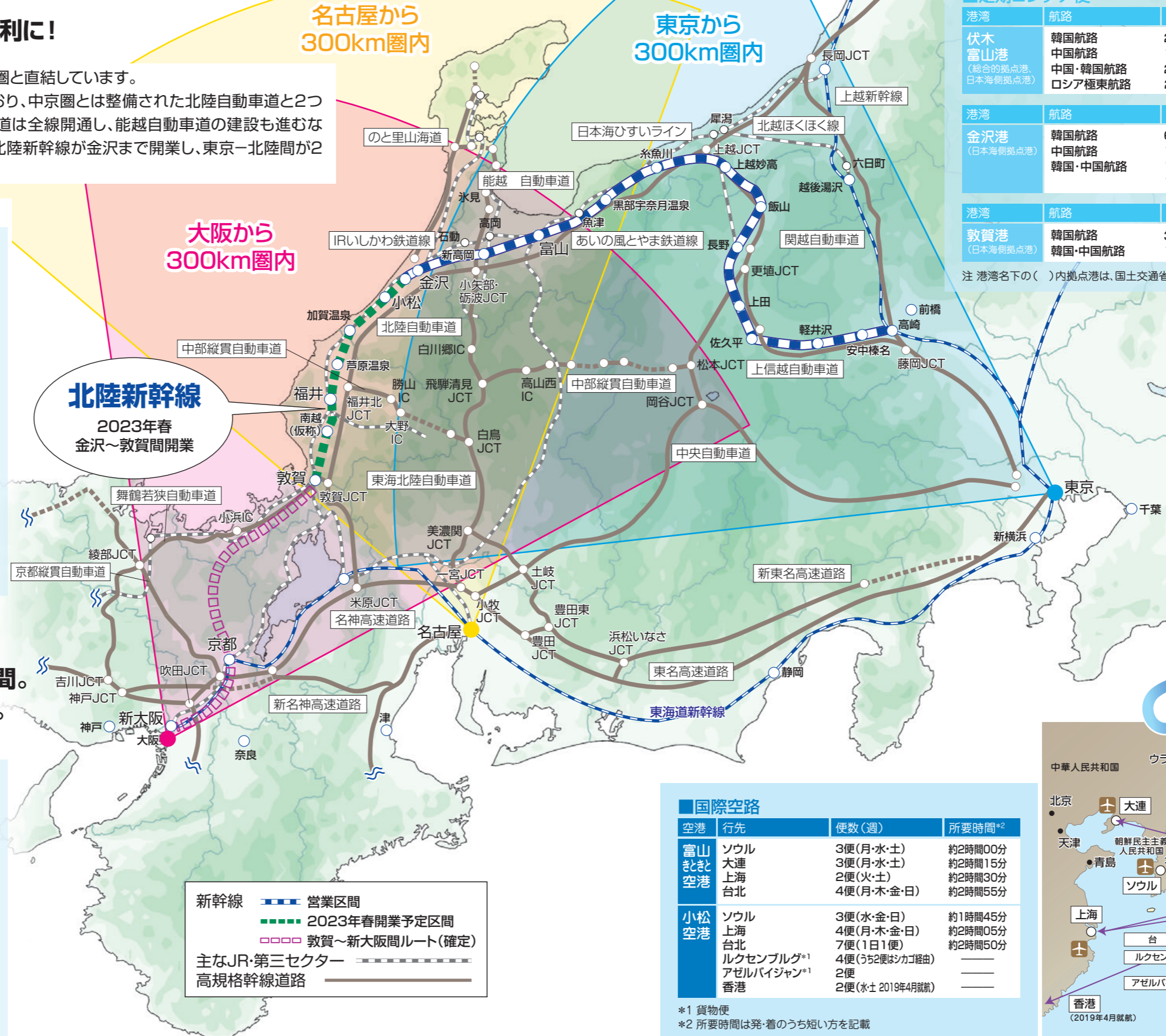
国内空路 東京から飛行機で1時間。 日帰りビジネス圏です。

国内空路と主要都市への所要時間と便数

	東京	福岡	札幌
富山ときと空港	55分	—	1時間25分
小松空港	1時間00分	1時間15分	1時間30分
のと里山空港	1時間00分	—	—

小松空港	のと里山空港	富山ときと空港
東京 10便/日	東京 2便/日	東京 4便/日
成田 1便/日	—	札幌 1便/日
札幌 1便/日	—	—
仙台 2便/日	—	—
福岡 4便/日	—	—
那覇 1便/日	—	—

2018年11月現在



海外へのアクセス

北陸の港、空港は東アジアのゲートウェイとして重要な位置を占めています。

定期コンテナ便			
港湾	航路	便数	海外寄港地
伏木 富山港 (総合的拠点港、 日本海側拠点港)	韓国航路	2便/週	釜山
	中国航路	1便/週	大連、青島、上海
	中国・韓国航路	2便/週	蔚山、釜山、光陽、天津新港、大連、寧波、上海
	ロシア極東航路	2便/月	ポストーチヌイ、ウラジオストク
金沢港 (日本海側拠点港)	韓国航路	6便/週	釜山
	中国航路	1便/週	上海
	韓国・中国航路	1便/週	蔚山、釜山、光陽、寧波、上海
	韓国・中国航路	1便/週	釜山、蔚山、光陽、大連、青島
敦賀港 (日本海側拠点港)	韓国航路	3便/週	釜山
	韓国・中国航路	1便/週	蔚山、釜山、光陽、寧波、上海

注 港湾名下の()内拠点港は、国土交通省が選定
2018年11月現在

中国・ロシア等の対岸諸国から見ると、立地的にも北陸地域は「日本の中心」



アジア諸国への空路

国際空路			
空港	行先	便数(週)	所要時間*2
富山 ときと 空港	ソウル	3便(月・水・土)	約2時間00分
	大連	3便(月・水・土)	約2時間15分
	上海	2便(火・土)	約2時間30分
	台北	4便(月・木・金・日)	約2時間55分
小松 空港	ソウル	3便(水・金・日)	約1時間45分
	上海	4便(月・木・金・日)	約2時間05分
	台北	7便(1日1便)	約2時間50分
	ルクセンブルグ*1	4便(うち2便はカゴ経由)	—
	アゼルバイジャン*1	2便	—
	香港	2便(水・土 2019年4月就航)	—

*1 貨物便
*2 所要時間は発・着のうち短い方を記載

